

いしおか 市議会 だより

No.88

令和5年 第2回定例会

(6月13日～6月29日)

Ishioka City Council News -No.88-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



差した光明は、やがて人をつなぐ道となる (写真／貫通した(仮称)上曽トンネルと貫通式典の様子)

INDEX

－特集－

複合文化施設整備の今

～複合文化施設建設特別委員会、再始動～ … 2

定例会ドキュメント …… 4

一般質問 …… 8

常任委員会の活動 …… 17

複合文化施設整備の今

～複合文化施設建設特別委員会、再始動～

特別委員会の経過①（令和4年6月～令和5年4月）

令和4年6月に議会が設置した「複合文化施設建設特別委員会」は、市執行部の進める複合文化施設建設について集中的に調査・審査を行ってきました。

特別委員会では、市執行部の事業の進め方や120億円を超える概算事業費などを問題視する声が多く上がり、令和4年第3回定例会で提出された、鹿島鉄道跡地及び市宮駅東駐車場の地質等の調査委託料を計上した補正予算案を「否決すべきもの」と決し、その後の本会議でも賛成少数で否決されました。

補正予算案の否決を受け、整備計画の再検討を進めていた市執行部から、令和5年第1回定例会において「複合文化施設整備基金」「複合文化施設整備審議会」の設置に関する議案が提出され、審議の結果、全会一致で可決。その後、令和5年4月30日に議員任期が満了となりました。



特別委員会

特定の案件や、市政において特に重要な事項を審査・調査するため、議会が必要と認めた場合に設置されるのが、特別委員会です。

特別委員会は通常、特定の案件等についての審査を終了した際に消滅しますが、審査終了前に議員の任期が満了した場合には自然消滅するものとされています。



議会用語集

特別委員会の経過②（令和5年6月～）

令和5年第2回定例会最終日の6月23日、議員提出議案「複合文化施設建設特別委員会の設置について」が提出され、全会一致で可決。委員長に石橋保卓議員、副委員長に新田茜議員が選出されました。

「令和12年度までの供用開始を目指す（市執行部答弁）」とする複合文化施設。全議員22名を委員として再始動した複合文化施設建設特別委員会は、市執行部や、新たに設置された複合文化施設整備審議会での議論の状況を踏まえ、複合文化施設整備に関する協議・検討を進めることとなります。

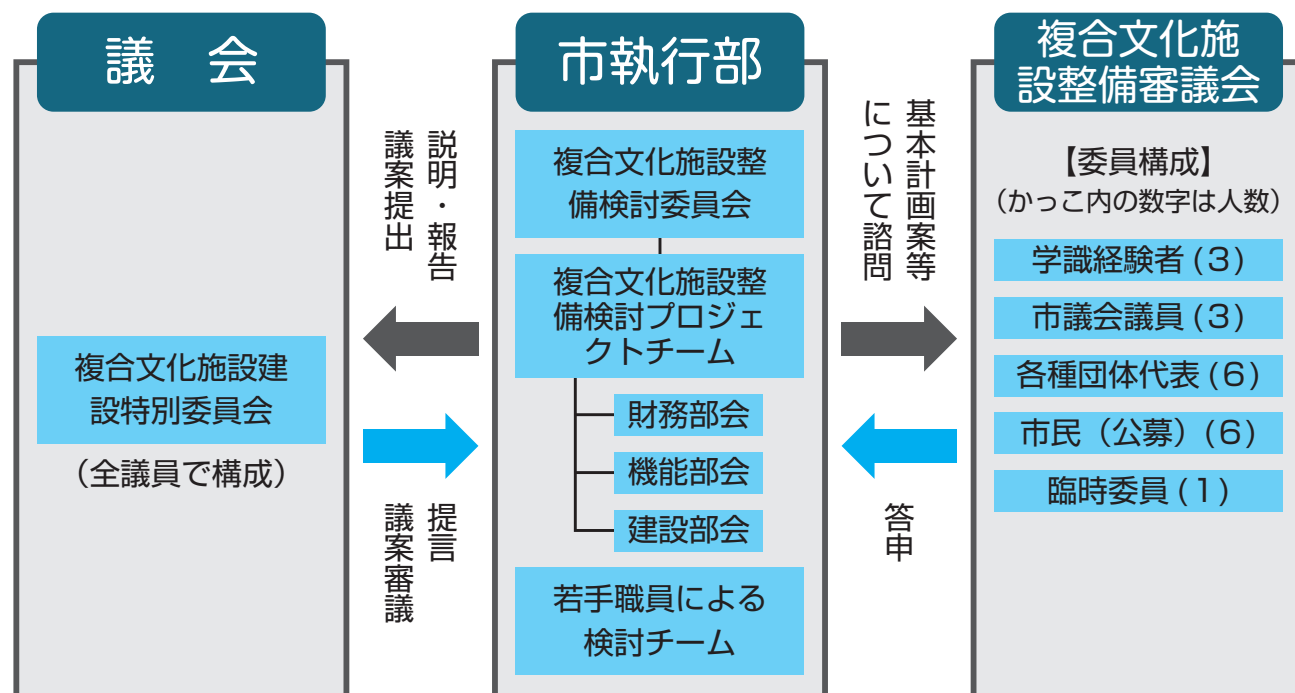


図 複合文化施設整備に関する検討体制

7月14日に開催した特別委員会において、市執行部から、新たに策定を進めている複合文化施設整備基本構想(案)について説明がありました。

施設に盛り込む機能として「ホール機能」を掲げ、その他の機能に関しては、今後策定を進める複合文化施設整備基本計画において、あらゆる機能を排除することなく検討を重ね、決定していくとしています。

第5 施設の機能

【ホール機能】

- ・ホールは、近隣自治体の類似施設と差別化し、市のシンボル感や存在感、個性(オリジナリティ)を持たせることにより、県南地域の中でも特色あるホールを目指します。
- ・ホールの規模(客席数)は、閉館した石岡市民会館のホール規模(968席)を踏まえつつも、開館していた時期の利用状況(利用内容、利用者数、稼働率等)、新施設で想定する実施事業等を考慮しながら、適正な規模を検討します。
- ・ホールは、だれでも利用しやすいことに加え、舞台と客席の一体感を生み出すことにより感動が得られる空間となるよう、座席配置等についても十分検討します。
- ・舞台の規模(間口×奥行×高さ)は、実施事業に大きな影響を与える部分でもあることから、今後の事業展開を見据え、十分に必要規模を確保します。
- ・ホールの附属施設については、その必要性や十分なスペースの確保、さらにはホール利用者が利用しやすい動線等を考慮しながら検討します。

【ホール機能以外の施設機能】

- ・ホール機能とどのような機能を合わせて整備することが相乗効果を生み出し施設としての魅力度を高め、さらには利用するひとにとっての利便性向上につながるのかを踏まえて検討を進めます。



シューボックス形式



(石岡市複合文化施設整備基本構想(案)＜概要版＞より)

また、昨年度の特別委員会で議論となった建設候補地については「イベント広場」「鹿島鉄道跡地」「市営駅東駐車場」、事業手法については「コスト削減や事業期間内での施設完成、適正な施工という視点から総合的に検討する」としており、これらについても、基本計画において決定していくとしています。

第8 建設候補地

建設候補地は、市が保有する土地の中から新施設の建設に適していると思われ、かつ、本市のまちづくりについて定める各種計画との整合性が図ることができる土地を選定することとします。



いしおかイベント広場
(約27,500㎡)



鹿島鉄道跡地
(約7,700㎡)



市営駅東駐車場
(約6,900㎡)

(石岡市複合文化施設整備基本構想(案)＜概要版＞より)

特別委員会では引き続き、複合文化施設整備に向け、事業進捗の確認、計画の内容に対する積極的な提言などを行っていきます。

市ホームページでは、複合文化施設整備審議会の議事録や基本構想(案)などの会議資料が公開されています。



審議会

市議会ホームページでは、複合文化施設建設特別委員会の記録を公開しています。



委員会の記録

補正予算の主な事業と予算額		
第2回定例会	■過誤納還付金(国・県負担金精算に伴う返還等)	5,678万4千円
	■価格高騰重点支援給付金給付事業	2億4,684万7千円
	■こども応援給付金給付事業	1億5,211万円
	■新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億1,019万8千円
	■道路維持経費(台風2号に伴う大雨災害の復旧等)	2,290万円

定例会

ドキュメント

◆第2回定例会
[6月13日～6月29日]

第2回定例会 市長提出の14議案を審議

第2回定例会では、市長から補正予算や工事請負契約の締結議案など、計14件の議案が提出されました。

令和5年度一般会計補正予算(第3号)は、6億2262万9000円を追加し、歳入歳出予算総額を378億2522万円とするもので、国、県の補助事業費に變更が生じた等で緊急に対処しなければならぬ経費、緊急性の高い事業等に対応する経費で構成されています。民生費では、エネルギーや食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して1世帯当たり3万円の価格高騰重点支援給付金を給付するための経費として2億4684万7000円。また、本年4月26日付で専決処分した令和5年度一般会計補正予算(第1号)における低所得の子育て世帯に対する給付金の対象とならない子育て世帯に対して、子ども1人当たり2万円を給付するための経費1億5211万円などとなっています。

令和5年度一般会計補正予算

(第4号)は、3662万円を追加し、歳入歳出予算総額を378億6184万円とするもので、台風2号に伴う大雨災害の復旧等に対応する経費で構成されています。主に、被害を受けた道路等を復旧するための工事費2290万円などとなっています。

工事請負契約及び工事委託契約の締結議案の計7件は、「石岡市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条(※)の規定により、議会の議決を求めるものです。

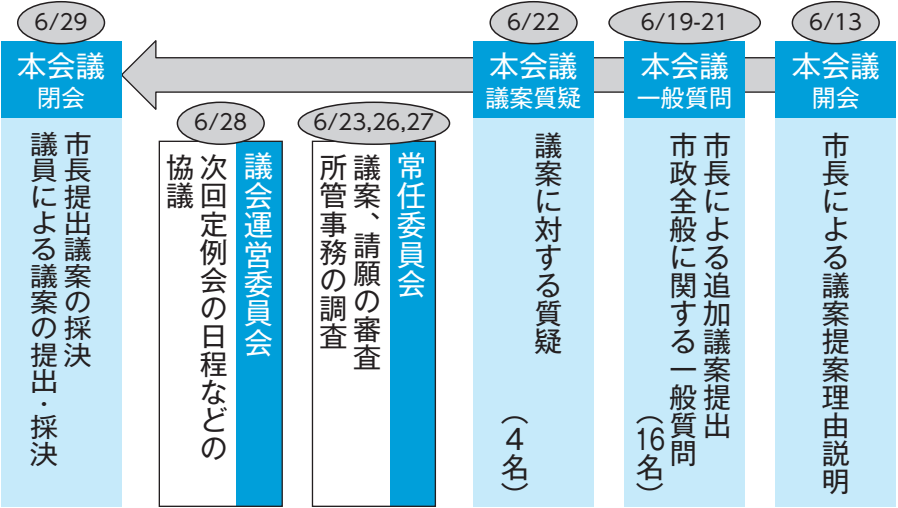
今回市長から提出された議案は、質疑、常任委員会での審査を経て、採決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

複合文化施設建設特別委員会の設置

定例会最終日に、岡野孝男議員(ほか賛成者7名)から、議員提出議案「複合文化施設建設特別委員会の設置について」が提出され、採決の結果、原案のとおり可決し、同特別委員会が設置されました。

※市が予定価格1億5000万円以上の工事・製造の請負契約を締結するには、議会の議決(可決)が必要となります。

令和5年第2回定例会の流れ



質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

第2回定例会

太陽光
発電

石岡市太陽光発電設備設置事業の手續に関する条例の一部改正

条例が適用される太陽光発電設備の範囲拡大など

事業者と地域住民等との調和を図るため、本条例の適用対象を拡大し、事前協議結果及び地位承継に関する手續を定めるもの。主な改正点は下記のとおり。

【主な改正点】

- ・適用対象を50キロワット以上から10キロワット以上に拡大。
- ・生活環境の配慮や廃棄費用の積立、原状回復などを追加。
- ・事業者が交代した場合の届出の追加。
- ・設置後の適正な維持管理の規定を追加。

問

条例の適用範囲を現行の発電出力50キロワット以上から10キロワット以上の小規模のものまで拡大したとのことだが、この理由は？

答

市民からの陳情の内容や委員会での審議内容、近隣市町村の条例、実際の発電設備の設置が50キロワット未満が多いという状況を踏まえ、適用範囲を拡大することとした。

問

条例に罰則を設けることはできないのか？

答

太陽光発電は国が推進している事業であるため、これを制限するような罰則を設けることは難しい。勧告や事業者の公表について定めている。

第2回定例会

補正
予算

学校給食費の無償化

学校給食費納付金（歳入）を減額補正

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、急激に進む現在の円高、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている保護者の負担軽減を目的として、市内の小中学校に通学している児童生徒の学校給食費を対象に、令和5年9月から令和6年3月までの7か月間分の学校給食費を無償化。

問

来年度以降の無償化の予定は？ふるさと納税や広告費の活用など石岡市独自の財源確保についての考えは？

答

現時点では来年度以降の予定は決まっていない。他自治体の先進事例を参考として引き続き検討していく。

第2回定例会

補正
予算

価格高騰重点支援給付金給付事業

2億4,684万7千円を計上

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯に対し、電力・ガス・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、生活支援のための給付金を対象1世帯当たり一律3万円給付するための経費を増額補正するもの。

問

どのような手続きで、支給となる時期はいつ頃か？

答

対象となる世帯に送付する確認書に必要事項を記入して提出いただく。その内容を確認して支給決定となる。提出時期により異なるが、8月上旬より支給を予定している。

第2回定例会

旧市民会館

令和5年度 市民会館解体工事

工事請負契約2億6,664万円

石岡市総社一丁目地内にある、旧市民会館の建物を解体するもの。

5月30日に条件付き一般競争入札による開札が執行され、7者のJVによる参加があり、予定価格3億4,340万円に対し、入札価格2億4,240万円。落札率70.5パーセントで、アレスコ・市村特定建設工事共同企業体が落札候補者となった。

6月9日に低入札価格調査が完了し、6月14日にアレスコ・市村特定建設工事共同企業体と、請負金額2億6,664万円で仮契約を締結したもので、石岡市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるもの。

問

請負金額が予定価格の約7割まで落ちている。企業努力という意味合いはあると思うが、工事における品質確保をどのように行っていくか？

答

施工業者、工事監理業者、そして石岡市の3者による定例の工程会議を2週間に1回程度、そのほか工事の進捗に合わせ協議、打合せを随時実施しながら、適切な工事の進捗、品質管理の体制を整え、工事を実施していきたい。

問

基礎杭の撤去は今回の工事に含まれないとのことだが、跡地利用に影響は？

答

基礎杭を抜くことで周辺の住宅などに影響を及ぼす可能性がある。埋め戻しのままで、平場として今後活用できるようなものを考えている。

第2回定例会

補正予算

迅速な道路復旧に向けて

道路等復旧工事2,290万円などを計上

台風2号の影響による大雨災害により、道路のり面崩れや陥没等の被害が発生した。道路等の安全性を確保するため、早期に復旧する必要があることから、工事請負費及び測量設計委託料を増額補正するもの。

問

道路等復旧工事の支出の内訳は？

答

計上した道路等復旧工事2,290万円の内訳としては、道路等のり面復旧が57件分で1,950万円、道路の陥没が7件分で210万円、倒木等が3件分で130万円、合計67件分となっている。

第2回定例会

補正予算

大雨による増水を監視

計測機器設置工事143万8千円

恋瀬川の水位等の情報収集能力の向上を目的として、高浜地内の愛郷橋付近に水位計等の計測機器及び監視カメラを設置するための経費を計上するもの。

問

現在の計測機器及び監視カメラの設置状況は？

答

下川橋、光安寺橋、府中橋については、石岡市で水位計及びカメラを設置している。また、茨城県でも、正上内の新大谷橋、百目鬼橋、下川橋、五輪堂橋、恋瀬橋、平和橋に水位計を設置している。

問

台風発生が多くなる9月頃までには設置できる予定か？

答

部材の調達の時期によっては半年ほどかかる可能性もある。メーカーと調整し、なるべく早期に設置したい。

議案の審議結果

■全会一致で可決

第2回定例会

予算	令和5年度石岡市一般会計補正予算(第3号)
	令和5年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第1号)
	令和5年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)
	令和5年度石岡市一般会計補正予算(第4号)
条例	石岡市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
	石岡市太陽光発電設備設置事業の手続に関する条例の一部改正
	石岡市公共交通政策会議条例の一部改正

第2回定例会

その他	工事請負契約の締結 (R5(仮称)石岡駅東口都市公園整備工事)
	工事請負契約の締結 (R5石岡小学校外部改修工事)
	工事請負契約の締結 (R5国府中学校外部改修工事)
	工事委託契約の締結 (令和5年度市道B3760号線道路整備事業)
	「工事請負契約の締結について」の一部変更 (R4(仮称)石岡駅西口交流施設駐車場整備工事)
	「工事委託契約の締結について」の一部変更 (令和4年度市道B3760号線道路整備事業)
議員提出	工事請負契約の締結 (令和5年度 市民会館解体工事)
	複合文化施設建設特別委員会の設置



岡野 孝雄

勤続8年表彰
茨城県市議会議長会



池田 正文

勤続20年表彰
全国市議会議長会
茨城県市議会議長会



高野 要

勤続25年表彰
全国市議会議長会
茨城県市議会議長会



新田 茜

勤続8年表彰
茨城県市議会議長会



川井 幸一

勤続8年表彰
茨城県市議会議長会



櫻井 茂

勤続8年表彰
茨城県市議会議長会



石橋 保卓

勤続8年表彰
茨城県市議会議長会

永年勤続表彰

このたび、7人の議員が地方自治の伸長発展と市政の向上に貢献した功績に対して贈られる永年勤続議員表彰を受賞しました。

[おわびと訂正]

いしおか市議会だより第87号におきまして、掲載している内容に次のとおり誤りがございました。訂正しておわびを申し上げます。

・22ページ一般質問(櫻井茂議員)の3段目右から8行目

誤: 今後も固定資産税の路線価の評価見直しの検討も含め、都市計画を進めたいと考えます。

正: 今後も都市計画を進めたいと考えます。議員ご指摘の内容などについても検討したいと思います。

市政を問う！

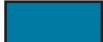
一般質問

[6月19日～6月21日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
山本 進	石岡市国土強靱化地域計画	9
	石岡市の無電柱化推進計画	
	石岡地域の医療対策	
飯村 一夫	放課後児童クラブ	10
	小中学校統合再編計画	
	合併市町村幹線道路緊急整備支援事業	
谷田川 泰	石岡駅周辺整備事業	11
	駅前・東ノ辻線の整備促進	
	人口減少問題	
新田 茜	石岡市の産後ケア事業	12
	自転車用ヘルメット購入補助制度の導入	
	公共施設のネットワーク環境整備	
鈴木 将史	旧有明中学校跡地の利活用	13
	八郷総合運動公園の整備	
岡野 孝男	移住定住を推進するための空き家対策	14
	合併特例債活用事業の進捗状況	
	土砂等による土地の埋立て等	
富田 雅史	廃棄物の不法投棄及び不適正残土等	15
	美野里・八郷線の今後の事業計画	
高野 要	石岡市の教育行政	16
	市内小中学校の統合	
	市議会議員選挙の総括	
	石岡市の災害対応	

質問者	質問項目	頁
中根 淳一	学校運営の改善等	13
	公立認定こども園の設置と幼児教育の支援・連携	
	姉妹都市・海外の自治体との交流	
石橋 保卓	健全な財政運営	14
	豪雨災害への対応状況	
川井 幸一	上曽トンネル開通に向けた周辺環境の整備	15
玉造 由美	ふるさと納税	
	自転車用ヘルメット着用の普及	
小松 豊正	認知症高齢者の保険事業	16
	複合文化施設整備事業	
	石岡駅西口交流施設	
	子育て支援	
櫻井 茂	高齢者支援	17
	道路の整備と維持管理	
	観光力アップに向けた取組	
鈴木 康仁	ふるさと納税の取組	18
	企業誘致	
	乗合いタクシーの土日祝日運行	
村上 泰道	入札制度	19
	教育委員の身分	
	石岡市の福祉施策の現状	
村上 泰道	石岡市観光振興計画	20

紙面の都合上、で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

問 本年度市長は、産科医療施設開設支援基金1億円を創設しましたが、石岡地域では単にこの基金を創設したというだけでは、すぐには事業者の募集や誘致には結びつかないと思います。石岡市、小美玉市、かすみがうらの市の3市事務局会議では、ぜひ施設誘致につながる効果的な事業案を練っていたきたい。そして、3市市長会議では、市長にはぜひしっかりとそのイニシアチブを取り、事業決定に向けた協議を進めてほしいと考えますが、当市の見解を伺います。

答 3市事務局においては、引き続き先進地事例の調査研究を行うとともに、医療機関へのヒアリングを行い、ヒアリングの内容等を3市で共有します。次に、地域医療に係る3市事務局会議を開催し、各市からの事業案を基に協議を行います。さらに、地域医療に係る3市事務局会議において事業案を取りまとめ、3市市長会議を開催し、事業決定に向けた協議を進めていく考えです。



▲地域医療計画に基づき、3市で協議が続けられている



3市連携のもと 確実な病院誘致の推進を



動画



放課後児童クラブ 支援員への配慮の充実を



動画

問 石岡市の放課後児童クラブは現在、民間委託となつていますが、委託内容に金額に見合っているのか、どのような成果が上がっているのか伺います。

答 民間委託金額については、3年間で6億3845万7000円です。客観的な数字での比較は難しい状況ですが、成果として、常時雇用、広域雇用が充実し、人員不足や欠員リスクは解消及び軽減され、安定した運営ができています。また、民間事業者のノウハウを生かした研修プログラムが充実し、支援員の資質と保育の質の向上が図られています。



基本的には事業者の裁量範囲ではありますが、支援員の負担が大きき場合、事業者との協議などにより、増員、待遇面の改善も考えられると認識しています。想定外の事案に関しては、危機管理マニュアルに沿って対応するほか、事業者と毎月定例の会議で情報共有を図っています。



待ったなしの人口減少問題、早期に対策を



動画

問 石岡市の人口減少の状況を踏まえ、将来に向けた財政シミュレーションはどのようなものか伺います。

また、当市の児童生徒数は、ピーク時の4割まで減少しているとのこと。近隣の市のほとんどは、学校の統廃合が完了しており、当市もよりスピード感、スケジュール感を持って進めないと、課題解決がどんどん先送りになってしまいます。児童生徒数の減少に伴う教育の在り方、環境整備など、将来を見据えた対策をどのように考えているのか伺います。

答 財政シミュレーションについては、歳入の市税が令和5年度から令和13年度には5億1000万円の減、約5・1%の減を見込んでいます。人口減少による税収への影響、物価高騰や公共施設等の維持管理、更新等の課題を踏まえ、将来を見据えた対応が求められているものと考えます。

さらに、人口減少は地域経済の縮小につながり、空き店舗や空き家の増加、企業の撤退

等を引き起こすということも予想されます。特に企業誘致の対応は、他自治体から相当遅れているという認識であり、待ったなしで、これまで以上に一丸となって取り組むことを強く希望しますが、見解を伺います。

計画及び石岡市小中学校統合再編計画に基づき、将来を見据えた環境整備に努め、小中学校の統合再編、複式学級の解消を図り、一定集団規模による学校活動が可能となるよう検討を進めていきます。

また、企業誘致は、地域の雇用環境の改善や地域の活性化を促す重要な政策だと認識しています。令和5年度当初から開発可能性調査を開始しており、早期の開発候補地の選定や開発手法等の検討を進めていきたいと考えます。



全世代を対象に自転車用ヘルメット購入補助制度導入を



動画

問 交通事故全体に占める自転車事故の割合は増加傾向にあり、死亡につながった事故では、犠牲者の約6割が頭部に致命傷を負っています。茨城県警察の報告によると、ヘルメットの着用率は中学生が約89%、小学生以下が約73%と

なっているのに対し、高校生になると8%と一気に下がる傾向があります。自転車事故の被害を軽減するため、頭部を守ることは非常に重要です。そこで、石岡市では、ヘルメット着用を推進する取組はどのようにされているのか、伺います。

答 4月の道路交通法改正に伴う自転車用ヘルメット着用の努力義務化に関しては、市報への折り込みチラシやホームページへの記事掲載を行い、周知啓発を行っています。今後は、メールマガジンや公式SNSでの発信を行っていくとともに、警察当局や市内交通安全関連団体と連携を密に取りながら、効果的な周知啓発に努めていきます。

また、自転車用ヘルメットの購入費補助制度の導入を提案します。中学生・高校生とともに自転車乗用中の交

通事故が最も多く、高齢者の事故も増えている状況ですので、ぜひ全世代を対象にした制度を導入してほしいと考えます。

民を対象に一部助成を行っています。また、茨城町では中学校へ自転車通学をしている生徒を対象に、学校を通じて一括購入した場合に、全額の補助を行っています。今後も継続して先進事例の研究を行い、石岡市民にとって効果的な施策となるよう検討を進めていきます。



▲石岡駅前で行われたヘルメット着用の啓発活動



すずき まさふみ
鈴木 将史

八郷総合運動公園 一日も早いプールの開放 再開を



動画

問 八郷総合運動公園のプールは、

ここ数年、老朽化によって開放中止の状態が続いています。中止前は多くの市民がプールを利用していました。今も、特に子育て

そして再開が求められています。国の補助事業等もうまく活用していきながら、早急に計画を示し、一日も早い再開を検討してほしいと思います。

答 八郷総合運動公園のプール施設

は、昭和53年度に建設され、本年度で築45年となります。

令和3年6月に、経年劣化による漏水が判明し、緊急に漏水の修繕等を行い、一般開放をする予定で準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響で一般開放を中止した経緯があります。その後、ほかの箇所にも漏水が見つかり、令和4年度以降、本年度も一般開放を中止しています。現時点

また、競泳プール、大プールは、防火水槽の役割をしており、地域の防災の観点からも、早急な改善、改修、

での再開については決定していません。

また、今後は地盤改良も含めた根本的な改修も視野に入れた検討が必要であると考えており、安全性の確保という部分から、小プールも開放を中止しています。

このプールは、学校の水泳の授業等でも利用していたこともあり、早急に今後の計画、対応を検討していきたいと考えます。



おか たかお
岡野 孝男

人口減少に歯止めをかけるべく、空き家バンク制度の充実を



動画

問 石岡市の空き家バンク制度は、

平成30年度から開始され、5年間で空き家解消件数が18件と、少ない状況です。空き家バンクの先進事例として、栃木県鹿沼市では、

工会議所は店舗など、移住定住のための情報を役所よりも得ているのではないかと思います。このような民間活力の導入について、見解を伺います。

答 空き家バンク制度については、

市、県、国のサイトへの掲載などの周知を図ってきました。令和4年度には、空き家等実態把握調査のアンケート結果を踏まえ、空き家バンクへの掲載や情報を希望した方々宛てに案内を送付したほか、令和5年度には、固定資産税の納税通知書に空き家バンク制度の紹介文を入れることで、これまで直接通知できなかった市外在住の空き家所有者に周知を行ったところです。

また、JAであれば空き家プラス農地、商

ご指摘のとおり、空き家バンクの利用実績が多い先進事例では、補助金の増額や上乗せなどを実施している自治体もあると伺っています。また、空き家バンク制度の運営について、民間団体が運営するケースや、自治体と民間団体が連携するケースが増えていることを確認しています。移住定住に結びつく空き家バンク制度の充実を図ることは、市の人口減少に歯止めをかけることにつながると考えます。先進事例等を調査研究し、制度の充実を図っていきます。





とみ た まさ し
富田 雅史

不法投棄への対策 LINE通報ツールの活 用を



動 画

問 小見地区の現場

では、残土の上に大量のフレコンバッグが積まれ、特に、囲いが安全か、道路に崩れてこないか、地域住民の方も非常に心配しながら通行している状態です。今後、残されたフレコンバッグの撤去に向けて、隣接道路の安全性、囲いの安全性、道路側を優先的に撤去するなどの対応について、考えを伺います。

か伺います。

最後に、市では公式LINEを導入していますが、市民が通報しやすい手段としてLINE通報ツールなどを使うことができないか伺います。

答

ご指摘の小見地区のフレコン

バッグの道路際の囲いの安全性については、県による定期的なパトロール、当市でのクライシス監理官による安全確認を平日毎日行っています。撤去が行われる際には、道路側のフレコンバッグを優先的に撤出されるよう、県に強く要請を行っていきます。

近年、不法投棄などは悪質化、巧妙化しており、報道などでもゲリラ投棄などよく耳にします。大規模な不法投棄だけではなく、様々な不法投棄について、今年度の新規発生状況、また、カメラなどの活用など、どのような対策をとっている

令和5年度の新規投棄の新規発生はありません。対策については、警察、県などとの連携、



啓発活動等で市全体での監視の目を広げていければと考えています。また、不法投棄等の現場へカメラの設置については、今後必要に応じ活用していきます。

市民通報ツールとしてのLINEの活用については、先行事例を参考としながら、通報する市民の方にとって使いやすいシステムについて、費用の面も含めた調査研究を進めていきたいと考えます。



たか の かなめ
高野 要

市内小中学校の統合 建て替えを選択しない理 由は



動 画

問

前回の定例会で、南小学校は建て替えをすると今後60年間の使用で13億円、改修すると今後30年間の使用で10億円かかるこのことですが、単純に年数で割ると、誰が考えても建て替えのほうが良いし、新しい校舎で学べる子どもたち、親御さんも喜ぶと思いますが、建て替えない理由を伺います。同じお金をかけるのであれば、すばらしい建物で過ごしてもらふことのほうが良いのではないですか。

答

南小学校を建て替えない理由

シヨンの無さです。市民の貴重な税金です。市民に説明ができるような状態で執行することを切に希望します。

は、文部科学省より昭和40年代、50年代に整備された学校の改修改築は長寿命化改修工事

も視野に入れるよう方針が示されており、石岡市学校施設個別施設計画に基づき、建物の建築年や現況、耐震診断、報告書による評価及び現地調査の結果を踏まえ、長寿命化改修工事に対応することになりました。南小学校は築年数の割に建物の状況が良く、建て直した場合

は国庫補助が出ず市単独整備となりますが、長寿命化工事の場合





なかね じゅんいち
中根 淳一

次世代を担う子どもたちのため、海外を含めた他自治体との交流推進を



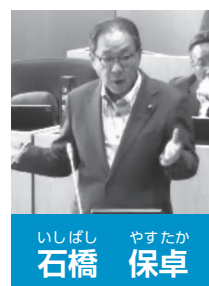
動画

問 中学生の海外の自治体との交流事業の実施について、小中学生の国際交流、国際理解教育の現状と、今後の海外自治体との交流事業についての見解を伺います。

お願いしたいと思っています。今後の姉妹都市や海外の自治体との交流の在り方について、市長の考えを伺います。

答 現在、市内小中学校において、英語や総合的な学習の時間の授業、特別活動時間等で国際理解教育に取り組み、外国人の方との交流事業の推進を図っているところであります。また、外国の方を講師に招き、国の様子の映像や、歌、遊びなどを体験しながら交流活動を実施しています。国際交流については、昨年、南小学校がJICAの方の協力を得て、オンラインでジンバブエやフィリピンの大学生と交流を行いました。今後はこのような取組を市内の各小

中学校にも広げ、オンラインでの交流を進めたいと考えます。国内及び海外自治体との交流は、子どもたちが他の地域の方々と交流や文化に触れる貴重な機会となります。そのために、民間や関係団体、経済レベルでの交流などにより自治体間相互の機運を深めていくことが重要だと考えますので、今までのつながり等を生かしながら、他自治体あるいは海外との交流を深めていきたいと考えています。



いしばし やすたか
石橋 保卓

台風2号による大雨被害執行部の危機管理体制を問う



動画

問 6月2日から3日にかけて、大変強い雨の降りがありました。初めに、この豪雨による災害の状況について伺います。

次、6月5日開催の総務企画委員会で災害対策本部の状況の説明があり、副市長はリモートで、自宅で災害対応を図っていたという説明がありました。が、その事実関係について副市長に伺います。リモートで災害対応ができるのか。一番降りかかった午後11時から翌午前2時、洪水警報が発表されたときになぜすぐ来なかったのか伺います。

会議のときにいけばいいという問題ではなく、報告された情報を把握した上で、現場対応の職員に適切な指示を出すのが災害対策本部ではないでしょうか。災害対策本部を設置している間、市長と副市長が同時に本部を留守にする時間帯はあったのか、市長に伺います。

答 台風2号の影響による大雨被害について、まず、土砂災害など影響が想定される地区で開設した避難所の避難者数が18名、床上浸水は市内で6件、床下浸水は8件把握しています。土砂災害等としては法面崩れ、道路陥没、冠水等が多数発生し、農業関係では冠水で広範囲に水稻の被害が出たところです。消防関係では救助1件、火災でない処理事案1件、けが人等の搬送はありませんでした。

第1回災害対策本部会議終了後、一旦小康状態になったため、第2回災害対策本部の開催時間を決めずに散会し、常に連絡が取れる体制を整えて帰宅しましたが、その後交通が遮断されてこちらに來られなかったということで、その行動に対しては反省しています。下川橋・光安寺橋の水位の状況や、高浜・山王川を見に行った時間がありますので、厳格には、副市長が自宅にいる時間が一緒にいなかったということになると思います。

種別	発表時刻	解除時刻
大雨警報	6月2日 15:50	6月3日 11:47
洪水警報	6月2日 22:59	6月3日 8:23
土砂災害警戒情報	6月2日 23:30	6月3日 11:10

▲警報等の発表・解除時刻



かわい こういち
川井 幸一

上曾トンネル開通に伴う 地域活性化構想、早急な 策定を



動画

問 上曾トンネル開通に向けた周辺地区への整備計画、また、地域の活性化への取組、石岡市のまちづくりへの影響、変化、それらを含めた新たな構想が策定されるのか、伺います。

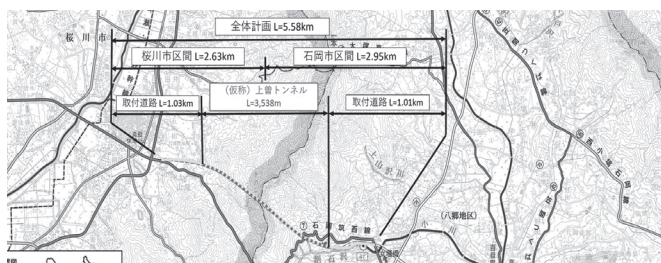
桜川市においては、令和7年度の上曾トンネルの開通に向け、令和4年度から活性化委員会が設置され、上曾トンネル周辺地域活性化基本構想が策定されています。また、人口、産業、観光の面等からの分析、アンケートやワークショップ等も実施されているとのこと。一方、当市では、八郷地区の地元の方々にも、いつ開通するか分からない人がおり、トンネル開通による今後の展望も全くないと

いう状況です。今からでも地域活性化の構想、計画を早急に策定し、これまでにない大胆な発想でまちづくりを進めていくべきだと思いますが、見解を伺います。

答

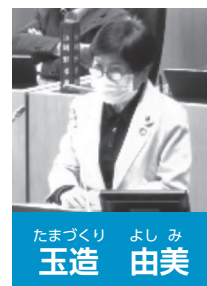
現在、石岡市総合計画第2期基本計画の策定を進めており、各課の課長補佐及び係長級で構成をするワーキングチームなどで、現状や課題、主要な取組について、分析、検討しているところです。

当市においても、上曾トンネルの開通はまちづくりに大きな影響を与えるものと認識しています。また、開通に伴い、地域振興や地域活性化に取り組んでいかなければならない



▲トンネル開通は、今後のまちづくりに大きく影響してくる

とも考えます。石岡市総合計画第2期基本計画に上曾トンネル開通に関する施策を位置づけるとともに、観光振興計画などの関連計画との見直しや整合を図るなど、全庁的に取り組んでいくことが重要であると考えます。



たまづき よしみ
玉造 由美

ヘルメット着用努力義務 市民へもつと伝わる啓 発活動を



動画

問 道路交通法改正に伴い、令和5年4月1日より、年齢を問わず自転車走行時のヘルメット着用が努力義務になりました。まだまだこのことが市民の皆様に伝わっていないと感じます。市民の命を守る大事なヘルメットですので、いろいろな機会に着用の啓発活動を行ってほしいと思います。例えば、

出前講座などには、自転車利用時の正しいヘルメットのかぶり方等、マナー教室的なものがあるのでしょうか。また、ヘルメットの重要性が分かるDVDやビデオ等をいつでも借りられるように用意することはいかがでしょうか。

めにも、ヘルメットの購入費用の一部を助成してはどうかと考えます。市民の命を守るよう一日も早く計画をしていただきたいと思いますが、見解を伺います。

答

自転車利用時のマナー教室などについては、現在行っていないですが、これに関連するものとして、毎年、市内各小学校において、石岡警察署から講師を招いて、交通安全教室を行っています。この中で、自転車ヘルメット着用に関する指導も行われています。

また、市内の交通安全関連団体、石岡市長会等の集会で、石岡警察署の方から、自転車ヘルメット着用を含

めた防犯・交通安全に関する講話をいただいております。交通安全の意識向上について広まっていけることが期待されます。

当市では、石岡市りんタウン構想を掲げ、自転車利活用の促進に取り組んでいるところ。自転車利用者の安全を図るためのヘルメット購入助成についても前向きに取り組んでいきます。





こまつ 小松 とよまさ 豊正

複合文化施設 市として責任ある計画策 定を



動画

問 市民の皆さんが学び、交流し、

石岡の中心的な場所であつた市民会館が3年間も使えない状況が続いています。市民からは何とかしてくれという声が寄せられています。5月30日の全員協議会で示された複合文化施設基本構想（案）では、複合文化施設という記述がありますが、一体何を指しているのか非常に曖昧でよく分かりませんので、説明をお願いします。また、駐車場の収入の取り扱いとの記述もありますが、有料にすることもあるのか伺います。

答

市民会館が備えていたホール機能を中核とし、そのほかにも複合するものを今後検討していく予定です。相乗効果を生み出す、市民の利便性向上につながるものを複合していきたい、その中で基本計画を策定し、協議をしていきたいと考えています。駐車場については、維持管理費の財源確保のために有料化も検討するという内容です。

まずは庁内の部長級で構成する複合文化施設整備検討委員会、課長級で構成する複合文化施設検討プロジェクトチーム、また、その下部組織である財務部会、機能部会、建設部会、若手検討チームで

審議をし、素案をつくり、審議会のほうに諮ります。審議会で意見をいただき、その意見に対してフィードバックをして、部長級、課長級で構成する検討委員会、プロジェクトチームで内容を精査し、計画を策定していきたいと考えています。



問

境町は、ふるさと納税寄附額に関して5年連続関東1位、7年連続県内1位になっており、返礼品の開発に積極的に投資を行い事業展開しています。このような非常に良い先例について、ぜひ調査を行い、石岡市でもそのノウハウを生かして事業に取り組んで欲しいと思います。

答

これまで、実績を伸ばしている他市町村の担当者との情報交換を行い、先進的な取組事例を調査してきました。広報については、首都圏の方々に向けて、新聞の折り込みチラシを年2回、153万部配布をしています。また、スマートフォン等からの寄附が多いことからバナー広告も実施しています。今後は、より効果的な広報について研究し、充実を

ふるさと納税の額のアップに向けて、広報の充実は必須です。現状、石岡市はどのような対応をしているのでしょうか。石岡市の返礼品紹介のページは、写真の枚数が少なく、写りや説明も非常に残念な状況です。ぜひ工夫をしてほしいと思います。

ふるさと納税寄附額アップのため 戦略的な取組 をすべき



動画

年度	件数	金額(千円)
平成30年度	8,489	123,112
令和元年度	10,890	153,144
令和2年度	11,806	164,941
令和3年度	12,334	168,330
令和4年度	9,987	145,079

▲石岡市へのふるさと納税の件数と金額の推移（総務省公表資料より）



すずき やすひと
鈴木 康仁

乗合いタクシー移動制 約者に優しいまちへ



動画

問 令和5年度の乗合いタクシー運行事業補助金の予算額について伺います。また、最近乗合いタクシーの予約が取れないというのを聞いていますが、その要因と現在の利用者数について伺います。

答 令和5年度の予算額は6580万円、過去2年間の売上は、令和3年度が737万8000円、令和4年度が718万6000円となっています。予約が取りづらくなっていることについては、以前あった石岡地区と八郷地区の乗り継ぎを廃止してから1人あたりの運行時間が長くなっていることが要因と考えています。過去2年間の利用実績は令和3年度3万3528人、令和4年度3万1994人で、行き先については、商業施設、医療機関の利用が多い状況です。

土日は路線バスの運行も減り、一般のタクシーの稼働率も落ちますが、乗合いタクシーの土日運行は民間の営業を本場に圧迫することになるのででしょうか。公共サービスなので、やはり一番弱い立場の人には優しく、どうやったらそれができるかを工夫していくのが執行部の努力だと思います。限られた税金の中で運営していくので、乗合いタクシーにスポンサー企業をつ



動画



むらかみ やすみち
村上 泰道

歴史的資源を生かした観光振興を



動画

問 石岡市の観光振興計画は、2019年から2028年までの10か年計画であり、今年が5年目、ちょうど折り返しのタイミングの今回、次年度から始まる後期計画へさらなる歩みを進めてほしいと考えています。例えば、全国の寺社仏閣の周辺整備事業を参考とし、石岡の総社宮を中心とした参道整備に力を入れて、日頃からお客様に來てもらうようなまちづくりを生かすことが考えられると思います。石岡ならではの地域資源を生かして、観光振興を進めていきたいと考えています。

答 ご指摘のとおり、歴史的な資源を生かすということは交流人口にもつながるものと考えていますので、そういった地域資源を生かした取組を進めていきたいと考えています。

今後の取組については、当市の豊かな自然、そして、この石岡ならではの地域資源を生かしながら、当市を訪れる人々に喜びや感動、そして満足を感じてもらえる観光振興に取り組んでいきたいと思っています。石岡ならではの観光というと、市内には古い寺社も多く、

石岡市観光振興計画の目指す姿

■ 将来像

市民とともにつくる常陸国の歴史・里山を体感できるまち いしおか

～常陸国の歴史・里山を体感できるまち～

数々の史跡や近代建築物が残る中心市街地、里山の豊かな自然環境が残る八郷地区、国内第2位の面積を誇る霞ヶ浦を臨む高浜地区など、本市は特色の異なる地域に多様な資源を有しています。これら数多くの資源を有効に活用し、市民と協力することにより、『いしおかならでは』の空間を創出し、観て、体感して楽しめる観光のまちづくりを目指します。



観光振興計画

▲第2次観光振興計画の内容は、右の二次元コードから

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

6月2日から3日にかけて、台風2号の影響により大雨警報や土砂災害警戒情報が発令されたことを受け、委員会では、当時の被害状況や災害対策本部における対応の報告がありました。

6月5日開催の委員会では、気象庁の予報等から災害対策本部会議を4回開催し、指定避難所を9か所開設させたことや、復旧作業など各関係部署の対応について報告がありました。委員からは、今は想定外などころまで行政に求められる時代であるため、もっと危機管理意識を持った対応をすべきといった意見や、マ

大雨・土砂災害警報について

ニユアル等を見直し、被害に遭われた方への迅速な対応と復旧をすべきといった意見が出ました。

6月26日開催の委員会では、議案の中で補正予算措置を取り、水位計や監視カメラの設置に関する説明がありました。また、被害状況の報告に対し、委員からは冠水地域に対して道路整備の改善に向けた取組をしっかりとやっていただきたいといった意見がありました。



文教厚生委員会

6月1日開催の委員会では、執行部から、昨年内中学校で発生したいじめの重大事態について、石岡市いじめ問題対策委員会による調査・審議が終了したことを受け、その調査結果概要の報告がありました。

対策委員会では、令和4年10月から令和5年1月にかけて被害者や教職員、関係生徒などへ聴取を行い、「部活中に馬鹿にされたり仲間外れにされたりしたこと」「教室で悪口や攻撃的な言動があったこと」等はいじめと認定した上で、再発防止に向け、学校の組織体制や部活動指導体制の見直し、教育委員会と外部専門

いじめ重大事態の発生

家との日常的な連携などを提言しています。

報告を受け、委員からは、初期対応が不十分であったこと、SNSを通じたいじめへの対応の困難さなどについて指摘があったほか、「現在も登校できていない被害生徒への対応を十分に行い、登校できる環境作りをしていただきたい」などの意見が出されました。



調査報告書

▲調査報告書は、市ホームページで公開されている

産業建設委員会

6月27日に開催した当委員会では、一般会計補正予算など、付託された議案9件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

また、付託された石岡のおまつりの補助金に関する請願第1は、委員から様々な意見が出された中で、採決を行うべきか継続審査とするべきか意見が分かれたため採決を取ったところ、可否同数となり、委員長裁決において継続審査とするものとして裁決されました。

所管事務の調査では、執行部から6月2日から3日

請願は継続審査へ

かけての大雨被害の報告があり、委員からは、6号国道付近の冠水や山王川の越水に関する質問などを行い、恋瀬川付近にある排水ポンプの故障への市の対応や山王川の越水対策など意見が出されました。

なお、産業建設委員会で所管していた事務のうち、複合文化施設に関することが、複合文化施設建設特別委員会が設置されたことにより、特別委員会の所管となりました。





請願・陳情 ～あなたの声をお寄せください～



請願・陳情

請願とは、憲法に定められている国民の権利の1つで、国または地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べることをいいます。

請願の提出には議員の紹介が必要となりますが、石岡市議会では、議員の紹介がない「陳情」も含めて受付を行い、議会で審査しています。

これまでに寄せられた請願・陳情の内容や審査結果、詳しい提出方法は二次元コードから

提出時期

請願・陳情は、議会事務局で受付をしています。
ただし、受理後の直近の定例会で審査できるのは、原則として定例会開会日の約2週間前に開かれる議会運営委員会の2日前（土日祝日含まず）の午後3時までに提出された分です。これ以降に提出された請願・陳情は、結論が出るのは次の定例会以降となります。

書式

請願・陳情には、特に書式等の決まりはありません。
ただし、提出される方が個人の場合は署名と住所又は記名・押印と住所を、法人の場合は代表者の署名又は記名・押印と法人名称・所在地を記載の上、請願・陳情の要旨を簡潔に記載してください。
請願の場合は、さらに、紹介する石岡市議会議員の署名又は記名・押印が必要です。※右の記載例参照

【記載例】

件名
例：〇〇に関する請願書（陳情書）

趣旨（本文）

令和 年 月 日
石岡市議会議長 殿

提出者 住所
氏名（署名又は記名・押印）
紹介議員（※請願の場合のみ）
氏名（署名又は記名・押印）

いしおか市議会だより、 デジタルブック配信中！



▲カタログポケット



▲ ibaraki ebooks

「いしおか市議会だより」は、紙媒体での配布やホームページへの掲載とあわせ、10言語翻訳や音声読み上げ機能を持つ「カタログポケット（カタポケ）」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks（イバラキイーブックス）」でデジタルブック配信しています。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください！

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。
※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

いしおか市議会だよりをお読み頂きありがとうございます。
本号に掲載している第2回定例会は、4月の改選で新たな議会となり迎えた初の定例会でありました。

提出された議案は、物価高騰に対応する事業の補正予算、大雨被害での緊急対応に係わる補正予算、条例改正に関する議案など、14議案となり、本会議、付託された各常任委員会の中で審議がなされました。一般質問では、16名の議員による市政一般に関する質疑がなされ、執行部へ様々な提案、提言がされました。最終日には、議員提出議案が上程され、全議員で構成された複合文化施設建設特別委員会が設置されました。

そのような定例会の様子を中継や配信はもちろんですが、議会だよりを通し皆様へ分かりやすくお伝えできるよう広報委員会としても工夫を重ねながら取り組んで参りたいと考えております。ご意見ご感想お気軽にお寄せください。（新田）

●議会広報委員会

委員長 川井 幸一 副委員長 新田 茜
委員 小松 豊正 委員 谷田川 泰
委員 飯村 一夫 委員 中根 淳一

第3回定例会の予定

9月

月 日	内 容	場 所	中継
8月29日(火)	開会日(議案の提案理由説明など)	本会議場	○
9月 4日(月)	一般質問	本会議場	○
9月 5日(火)	一般質問	本会議場	○
9月 6日(水)	一般質問	本会議場	○
9月 7日(木)	議案質疑	本会議場	○
9月 8日(金)	文教厚生委員会	委員会室	
9月11日(月)	総務企画委員会	委員会室	
9月12日(火)	産業建設委員会	委員会室	
9月13日(水)	複合文化施設建設特別委員会、議会運営委員会	全 員 協議会室	
9月14日(木)	閉会日(議案の採決など)	本会議場	○